



2月新着本案内

愛知みずほ大学瑞穂高等学校
瀬木学園図書館

「人生を考えるのに遅すぎるということはない」安藤忠雄ほか著 (159.7/ア)

103歳にして現役医師の日野原重明さん、ノーベル物理学賞受賞者の益川敏英さんら10人の賢人が、若い皆さんに向けたメッセージが書かれています。今日とは違う新しい明日のために、読んでみませんか？



『シリーズ 世界史劇場』 神野正史著

「第一次世界大戦の衝撃」(209.71/ジ)

「日清・日露戦争はこうして起こった」(210.6/ジ)

「イスラーム三國志」(227/ジ)

「ロシア革命の激震」(238.07/ジ)

「アメリカ合衆国の誕生」(253.03/ジ)

臨場感あふれる解説で、楽しみながら歴史を体感できます。



伝記本が沢山入りました。気になる人の生涯を探究してみよう！

- 「楫取素彦：吉田松陰が夢をたくした男」(289.1/カ)
- 「マッサンとリタ：ジャパニーズ・ウイスキーの誕生」(289.1/タ)
- 「本田宗一郎：技術者・実業家・ホンダ創業者」(289.1/ホ)
- 「ホメイニー：イラン革命の祖」(289.2/ホ)
- 「アルベルト・アインシュタイン：物理学者」(289.3/ア)
- 「レイチェル・カーソン：生物学者・作家」(289.3/カ)
- 「ヘレン・ケラー：社会福祉運動家」(289.3/ケ)
- 「マーガレット・サッチャー：元イギリス首相」(289.3/サ)
- 「ココ・シャネル：ファッションデザイナー」(289.3/シ)
- 「スティーブ・ジョブズ：実業家・アップル創業者」(289.3/ジ)
- 「ネルソン・マンデラ：政治家・黒人解放運動家」(289.3/マ)
- 「ワンガリ・マータイ：環境保護運動家」(289.3/マ)
- 「長谷川町子：漫画家」(726.1/ハ)
- 「黒澤明：映画監督」(778.21/ク)



「日本国憲法：大阪おばちゃん語訳」 谷口真由美著 (323.14/タ)

ヒョウ柄とアメちゃんを愛する大阪のおばちゃんが、もし日本国憲法を読んだらこんな風になります。驚くほど「憲法」が分かる抱腹絶倒の内容に大変身。大阪のおばちゃん語訳になると、集団的自衛権や、護憲・改憲問題など難しいと思っていたことが理解できるかも？



「僕たちの国の自衛隊に21の質問」 半田滋著 (392.1/ハ)

1.自衛隊って、なにをしているの？ 2.日本とアメリカ軍の関係について、教えてください 3.これから自衛隊は、戦争することになるの？ この3つの章に分けて、誰もが知りたくて、でも誰も答えてくれなかった疑問に明快な答えを出してくれます。



「世界の動物&絶景100」 (482/ア)

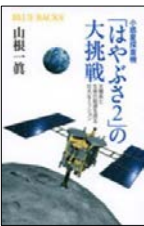
「世界動物の旅」 (482/ケ)

一生に一度見てみたい！野生動物の躍動、地球の鼓動。さあ、好きな動物に会いに出かけよう！どこへ、いつ、どうやって行けばいい？すべてはこの本が解決してくれます。



「小惑星探査機「はやぶさ2」の大挑戦」 山根一眞著 (538.9/ヤ)

世界が注目する日の丸プロジェクト。その全貌が解説されています。「はやぶさ」で得た貴重な経験をもとに「はやぶさ2」はいかに進化したのか？目指すは太陽系と生命の起源を解く鍵を握るC型小惑星1999 JU3。地球から3億キロメートル離れた小惑星へ総飛行距離52億キロメートル、往復6年にわたる宇宙の旅が始まった。



「日本一寝顔が酷い絶世の美猫セツちゃん」 mino著 (645.7/ミ)



普段は美猫のセツちゃん。でも、なぜか寝顔は超超超ヒドイ！これが同じ猫なのかと思えるほどです。心が沈んでいる時はこの本を見れば、気持ちが急上昇すること間違いなし！

「NOW ナウ」 中村佑介著 (726.5/ナ)



「Blue」に引き続き中村佑介の画集第2弾です。CDやDVDのジャケット、『謎解きはディナーのあとで』を始め本の表紙も手がけているので、皆さんも見たことのある画があるはずです。

「5秒でわかる!!!よのなか小事典」 H-57著 (727/エ)



人物、歴史上の出来事、場所や建物、道具、物語など世の中の様々な事象をピクトグラムで表現したユニークな一冊です。ユーモア溢れる秀逸なピクトグラムにクスリと笑えて、「なるほどね」と思わず唸ってしまうはず。(ピクトグラムとは、絵文字、絵言葉のこと)

「日本のことを1分間英語で話してみる」 広瀬直子著 (837.8/ヒ)



日本語では話せても、英語で話そうとすると、つまってしまうことってありますよね。そんな時に役立つのがこの本です。日本に関する80項目の話題を、1分間程度で説明できるやさしい英語でまとめられています。AKB48のことをみんななら、どう説明する？

「だいたい楽しいドイツ語入門」 辻朋季著 (845/ツ)

「だいたい楽しいフランス語入門」 稲垣正久著 (855/イ)

「だいたい楽しいスペイン語入門」 徳永志織著 (865/ト)

「だいたい楽しいイタリア語入門」 花本知子著 (875/ハ)



『読書がたのしくなる世界の文学』 (908.3/ド)

外国文学の名作を、日本の著名な作家・翻訳家の名訳で堪能してみませんか？各巻にテーマが設定されているので興味のある巻から読んでみよう。

- 「人は、ひとりでは生きていけない。」
春の心臓/イエイツ著/芥川龍之介訳 ほか6作品
- 「恋の終わりは、いつも同じだけれど…」
あいびき/ツルゲーネフ/二葉亭四迷訳 ほか5作品
- 「もう、夢みたいなことばかり言って！！」
まっち売りの少女/アンデルセン著/鈴木三重吉訳 ほか7作品
- 「笑ってばかりで、ゴメンナサイ！！」
破落戸の昇天/フェレンツ著/森鷗外訳 ほか6作品
- 「ほんとうに、怖がらなくてもいいの？」
幽霊/モーパッサン著/岡本綺堂訳 ほか5作品



「夜の床屋」 沢村浩輔著 (913.6/サ)



慣れない山道に迷い、無人駅で一泊を余儀なくされた大学生の佐倉と高瀬。だが深夜、高瀬は駅前の理髪店に明かりがともっていることに気がつく。好奇心に駆られた高瀬が、佐倉の制止も聞かず店の扉を開けると…。奇妙な事件に予想外の結末が待ち受ける7編が収録されています。